

**新心肺蘇生法に向け
救急隊 猛特訓中!**

財団法人日本救急医療財団に設置された心肺蘇生法委員会から、「日本版救急蘇生ガイドライン」が示されたことから、総務省消防庁に、救急業務高度化推進委員会が設置され、ガイドラインで示された内容を踏まえて、「救急隊員の行う心肺蘇生法の実施要領」が改正されました。



救急隊員研修会

現在、全国の消防においては、地域のメディカルコントロール協議会などと十分な連携を図りながら、救急隊員に十分な教育訓練を実施した後、速やかに移行されます。当消防本部においても、十一月二十七日と十一月四日の両日に、三重大学附属病院救急部の畑田剛医師と集中治療部の櫻井正人医師をお招きして、研修会を行いました。救急隊員は終始熱心に受講していました。

カメラアングル



爆発の危険性なし
焼夷弾 36 発撤去 (10/30 広明町にて)



火災予防を呼び掛ける園児たち
(のべの幼稚園)



消防職員初任科(第43期)卒業式
12/5 三重県消防学校にて

**11月中の
火災・救急・救助統計**

()内は今年の累計
前年累計同期比 減

火災	出火件数	12件	(144件)	17件
救急	出動件数	980件	(10,059件)	218件
救助	出動件数	7件	(112件)	9件

消防情報 津消防タイムズなど消防関係ページは、津市ホームページ(アドレスは下記に表示)のトップページ生活情報の消防情報からご覧下さい。

ご観覧ください

合併後、初の津市消防出初式
ご家族そろってお越しください。

とき 1月7日(日) 9時00分～
ところ 式典(津リージョンプラザお城ホール)
分列行進・訓練(津リージョンプラザ南側通路)
一斉放水(お城公園お堀西側)
雨天の場合は式典のみ行います。

問い合わせ 市消防本部消防救急課消防団担当
(TEL 254-1602)

師走に入っても、結構暖かい日が続いたり、急に冷え込んだりとその繰り返しです。やはり地球温暖化の影響であろうか。

さて、今年は合併元年で記念すべき年であり、新たな「津市消防本部」の船出から、早や一年、幸いにも、この間、風水害などを含め、大きな災害もなく、無事に新年を迎えようとしています。

「災害は、忘れた頃にやってくる。」とよく使われていることわざ、しかし、最近では、その様相も変化してきており、「災害は、忘れるまでにやってくる。」と、どこかで耳にしました。災害の形態はさまざまですが、「備えあれば、憂いなし」です。くれぐれもお忘れなく。

(勝谷公起)

編集後記

1月の主な行事予定

実施日	行事・訓練名	場所
1/12	草の実養護学校 施設見学	消防本部
1/25	文化財防火デー訓練	高田本山 専修寺